

高知県商工団体連合会 NO.1142(56-39)

〒780-8035 高知市河ノ瀬町33

TEL088-832-4838 FAX088-832-3126

Eメール kosityoren@citrus.ocn.ne.jp

ホームページ <http://kosityoren.jp>

このニュースはホームページでもご覧になれます

高商連ニュース

5/23・24の全国 会長会議までに

- ・ 読者100人を増やそう!
- ・ 「消費税率5%以下への引き下げとインボイス制度の廃止を求める請願」署名を広げよう

1会員5人分をめざしています

高知空港

ステルス戦闘機 長期居座り 「説明せよ」と抗議集会



郷土の軍事化に反対する高知県民ネットワーク(平和委員会や平和運動センターなどで構成)は4月11日、抗議集会を空港近くで開き、「状況の説明をせよ」「空港の軍事利用は許さないぞ」と訴えました。

これに対して、中谷元防衛相は「命からがら着陸し、修理を求め燃料補給を必要としている人に、こんな事を言う人たちは心ある人とは思えない」とフェイスブックに投稿。

しかし、「命からがら」だったのなら、「予防着陸」ではなく、「緊急着陸」です。実際に「命からがら」だったのなら、墜落などの大惨事を起こしかねない欠陥機が日本の上空を飛んでいたことになり、それ自体の是非が問われます。

(4/20「しんぶん赤旗」より引用)



春の花プレゼントお届け中! - 婦人部 -

婦人部が今年も、春の花を部員さんにお届けしています。今年の花は『多肉植物』です。部員さんが持ち寄った多肉植物を、一つ一つ鉢に植えつけ、作りました。そして、鉢には、お地蔵さんなどの絵が描かれた『かわいい石』が、添えられています。「うわ〜っ、かわいいねえ〜!」という会員さんに、「婦人部の、春の花プレゼントながよ〜! 婦人部に入ってや!」と入部をおすすめすると、「いいよ!」と5人の方が入部してくれました!



ただいま
植え付け中。



婦人部のおかあちゃんに、
もってかえってね!



色とりどりの『かわいい石』。お地蔵さん、花、女の子など。「おかげさま」「ありがと」の文字もペイントされています。



どれも、かわいいねえ!



声ひろば

高知新聞「声ひろば」は「よき石」作者の品恵さん

描画 品恵 67 (四万十市安並)



高知新聞 声ひろば 2025年2月25日(火)付

核兵器禁止条約

締約国会議を傍聴③

商工新聞(3/31)の下本節子さんの手記を転載(連載)します

7日は、国連日本政府代表部に条約批准を要請しました。応対した大使は「日本は、核保有国との橋渡しをします。核廃絶をめざすところは同じ」「被ばくの実態を伝える」と言います。私は、船員訴訟のパンフレットを渡して「日本政府は、船員たちの内部被ばくを認めない。認めない被ばくを、どう伝えるのか?」「橋渡し」と言うなら、まずは日本が条約に参加すべき」と発言しました。ニューヨークへ出発する時、長年、高知県の船員の被ばくを調査してきた「幡多高校生ゼミナール」の元顧問・山下正寿さんから激励を受けたので、頑張りました。

締約国会議を傍聴し、条約に基づいた具体化は、まだまだこれからのだと分かりました。会議では、核兵器にAI(人工知能)を活用することの危険性も繰り返し指摘されました。同時に、条約を進めるのは、被爆者や核実験被害者ら当事者のサイドイベントなどでの熱気や、市民の声だと確信しました。

核兵器だけでなく、原料になるウラン採掘で被ばくした米国の先住民のレオナ・モーガンさんは「ウラン開発は、核拡散と安全保障上のリスクを引き起こす」と警告しました。条約参加国でも原発に賛成する国もあるため、原発も含めた放射能の恐ろしさ「を世界中の人たちにもっと伝えなければ、との思いを強くし、帰途に就きました。(おわり)



国連日本政府代表部に核兵器禁止条約の批准を要請(3/7)



日本共産党吉良よし子参院議員らとニューヨークを行進